

# 音楽、録って、楽しもう!

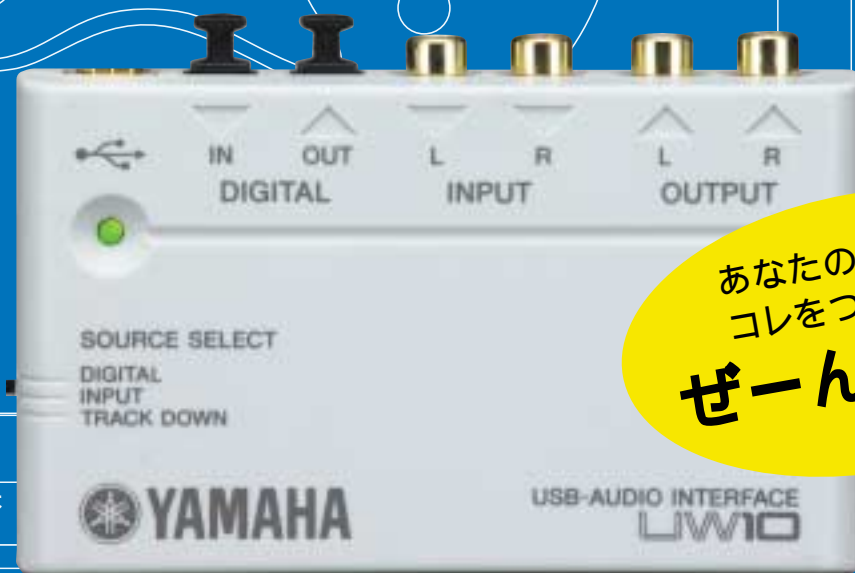


# 音・声、録って、楽しもう!



ひらめいた! 新曲の  
イイ感じのギターフレーズ!  
メンバーにすぐ聴かせたい!

懐かしい! 昔のデモテープ!  
でも、カセットのままだと  
“耐久性”がいまいち不安…



あなたのパソコンと  
コレをつなぐだけで  
**ぜんぶ解決!**

最近インターネットで  
音楽コンテストやっているけど  
どうやって  
応募したらいいの?

好きなアーティストのCDは  
いつも持ち歩いてるけど…  
自分のオリジナル曲もMP3プレーヤー  
で持ち歩きたい!

楽器プレーヤー必携のUSBオーディオインターフェース!

USB-AUDIO INTERFACE

# LW10

for Windows®  
XP/2000/Me/98

for Macintosh®  
MacOS9.0.4~9.2.2

MP3対応

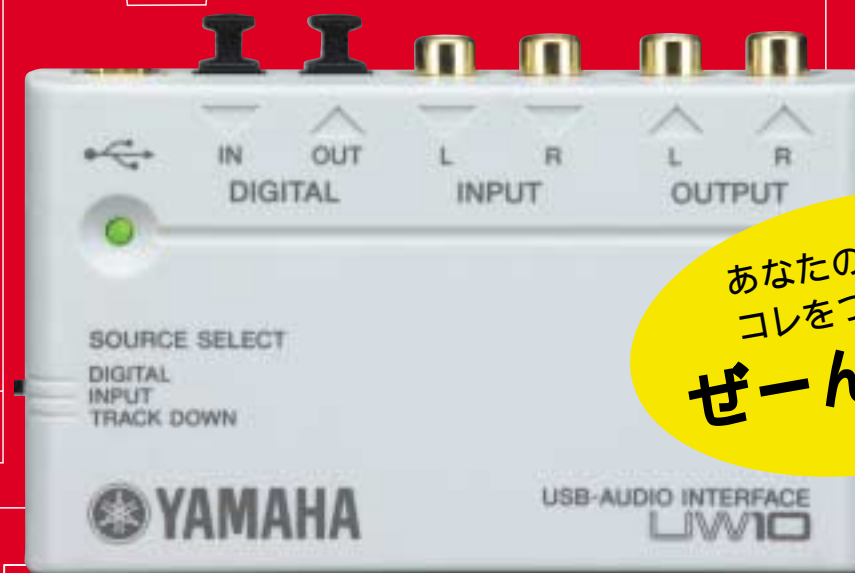
オープンプライス **USB**



楽器演奏やカセットなどの音声を高音質で録音・再生!パソコンで高品位な音楽が楽しめるコンパクトなUSBオーディオインターフェース!

むかしエアチェックした  
貴重なテープがいっぱい!  
CDにしたいなあ…

秘蔵のアナログレコード!  
休みの日に家でしか聴けないし、  
MP3プレーヤーで聴きたいなあ…



あなたのパソコンと  
コレをつなぐだけで  
**ぜんぶ解決!**

自分の声や  
身のまわりのいろんな音を、  
パソコンに取りこんで  
遊んでみたい!

おーっ、子どもの時の  
発表会のカセットを発見!  
この音、パソコンに  
保存できないかなあ?

音楽ファン必携のUSBオーディオインターフェース!

USB-AUDIO INTERFACE

# LW10

for Windows®  
XP/2000/Me/98

for Macintosh®  
MacOS9.0.4~9.2.2

MP3対応

オープンプライス **USB**



レコードやカセットなどいろいろな音声を高音質で録音・再生!パソコンで高品位な音楽が楽しめるコンパクトなUSBオーディオインターフェース!

写真の製品のサイズは  
実際のサイズと同じです。

写真の製品のサイズは実際のサイズと同じです。

# やりたいことが、すぐできる! さあ、つないで、録って、音楽をもっと楽しもう!

## 準備する

まずは準備だ。必要なものは全部で5つ。そろっているかチェックしよう。

**パソコン**

コレがなくては始まらない!! USB端子を標準装備していればWindowsでもMacintoshでもOK!  
下記の動作環境を必ずお読みください。

CDを作りたい場合はCD-R/RWドライブ(パソコン内蔵型または外付型)も用意!

**UW10**

コレがなくても始まらない! あなたのやりたいことをかなえる"頼もしく小さな主役"だ。レコード/カセットや楽器演奏をパソコンにデジタル録音するためのオーディオインターフェイス。なに? まだ持っていない...? では、早速買い求めを!

**録音したいもの**

懐かしい愛聴盤のレコード... 大切な思い出が詰まったカセット... 片時も手放せない愛器のギター... あなたがパソコンに録音したいものを準備しよう! 自分の声や身のまわりのいろいろな音を録音したい時はマイクの用意をお忘れなく!

**ヘッドフォンやスピーカーなど**

再生/演奏中の音を聴くための必需品!

**ケーブル/コード**

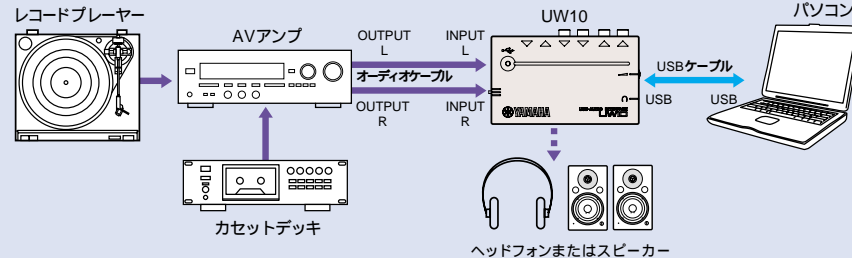
右の図を参考に必要なケーブルやコード/シールド類を用意しよう! パソコンとUW10をつなぐためのUSBケーブルは、UW10に付属しているの、ご安心を!

## つなぐ

必要なものがそろったら、次は接続。レコード、カセット、ギター、声... パソコンに録音したい音声ソースによって接続の仕方が違って来るため、下の図を参考にそれぞれの機器をつないでみよう。これで準備は完了だ!

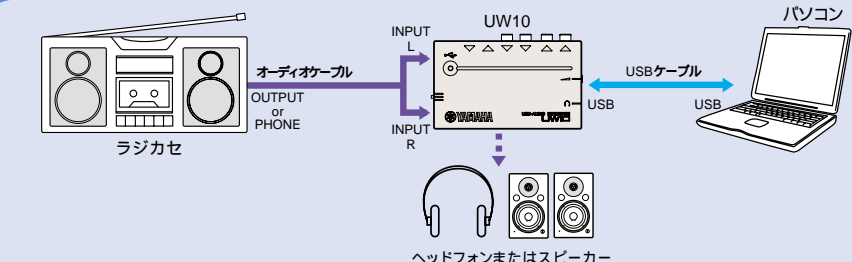
### ステレオコンポから録音するなら...

アナログレコードやカセットテープの音声をステレオコンポからパソコンに録音したい場合は、AVアンプのOUTPUT端子(音声出力端子)とUW10のINPUT端子をオーディオケーブルで接続しよう。



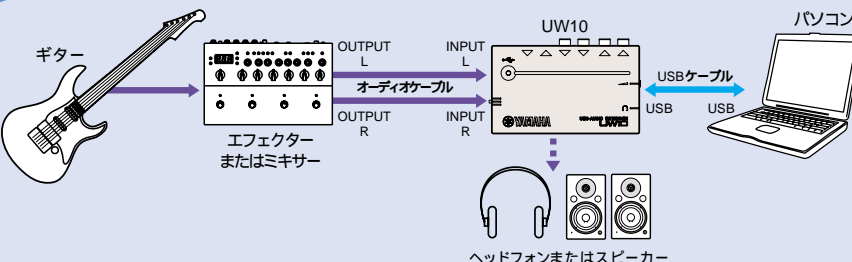
### ラジカセから録音するなら...

カセットテープの音をラジカセからパソコンに録音したい場合は、ラジカセのOUTPUT端子(音声出力端子)とUW10のINPUT端子をオーディオケーブルで接続。ラジカセにOUTPUT端子がない場合はPHONE端子(ヘッドフォン端子)とつないでもOKだ。



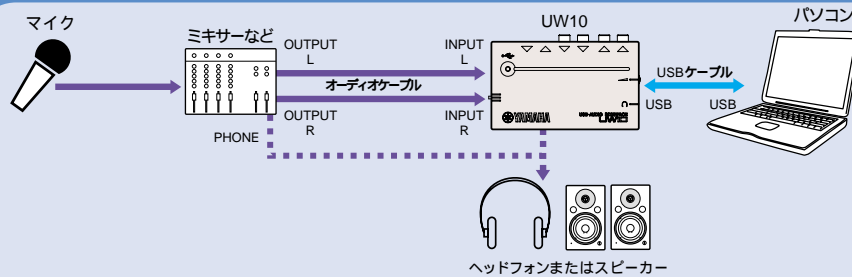
### ギターの演奏を録音するなら...

エレキギターやアコースティックギターの演奏をパソコンに録音する場合は、ギターの音をエフェクター(またはミキサー)を介してUW10のINPUT端子に入力しよう。



### 自分の声や身のまわりの音を録音するなら...

自分の声や身のまわりのいろいろな音をパソコンに録音する場合は、まず、マイクをミキサーなどに接続。それから、ミキサーのOUTPUT端子(音声出力端子)とUW10のINPUT端子を接続しよう。

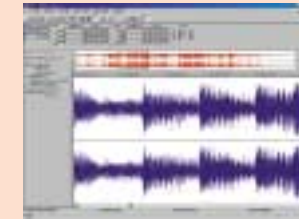


## 録音する

さあ、いよいよ録音! 録音にはUW10付属のソフトウェア「Wave Editor TWEplus」を使用する。接続が終わったら、すかさずパソコンにインストールしておこう!

### Windowsでは...

「Wave Editor TWEplus」(Windows®版)画面はステレオウェーブ編集時の表示です。



### Macintoshでは...

「Wave Editor TWEplus」(Macintosh®版)画面はモノラルウェーブ編集時の表示です。



これが「Wave Editor TWEplus」(英語版)の画面だ。画面上の「録音ボタン」をクリックして、録音したい音声を再生したり、ギターを演奏するだけで、録音は終了。前後の空白部分などをカットしたり、録音したデータを自由に編集することも可能。また録音したデータを、音楽CD用のデータ(WAV/AIFFファイル形式)で保存したり、MP3ファイル形式で保存することもOKだ。

## CDにする

「Wave Editor TWEplus」で保存したWAV/AIFFファイルの音声データをそのままCD-R/CD-RWに焼くだけでOK。

レコードやカセットの音を音楽CDにしておけば、半永久的に保存することができるし、ポータブルCDプレーヤーをお持ちならいつでもどこでも聴くことができるので便利。

“懐かしいカセットの音”を確実にストックしたり...昔聴きこんだ“愛聴盤の音楽”を持ち歩いたり...しかもそれがデジタルの高音質で可能になる。

あなたのやりたいことをかなえるUW10!  
「Wave Editor TWEplus」で保存したWAV/AIFFファイルをCD-R/CD-RWに焼くためには、CD-R/CD-RW機能(パソコン内蔵型または外付型)とCDライティングソフトが別途必要です。

## MP3にする

MP3はファイルサイズも軽いのでメールに添付して送るなど、さまざまなシーンに便利。バンド仲間へ“新曲のフレーズ”を送ったり...インターネットで作品を公募している音楽コンテストにオリジナル曲を応募したり...アウトドアで好きな曲をMP3プレーヤーで聴いたり...しかもそれがカンタンな操作で手軽に楽しめる。あなたのやりたいことをかなえるUW10!

レコードや楽器演奏の音声を高音質でパソコンにデジタル録音! 高品位な音楽が楽しめるUSBオーディオインターフェイス。



アナログ音声や楽器演奏を高音質でデジタル録音可能。音楽用CDデータやMP3ファイルでの保存がOK。パソコンとの接続は付属のUSBケーブル1本で完了。バス電源方式を採用し、ACアダプターも不要。パソコンが楽器になるソフトシンセサイザーも付属。

**UW10仕様** 対応パソコン:USBコネクタ装備のパソコン(Windows®/Macintosh®)。オーディオ録音/再生チャンネル数:録音=1系統ステレオ、再生=1系統ステレオ。サンプリング周波数:48/44.1/32kHz。操作子:ソースセレクトスイッチ(DIGITAL/INPUT/TRACK DOWN)ボリューム。インジケータ:USBアクティLED。接続端子:デジタルIN(OPTICAL)、デジタルアウト(OPTICAL)、アナログIN(L/R/RCAピン)、アナログアウト(L/R/RCAピン)、ヘッドホン(ステレオ)、USB(Type B)。電源方式:USB/A電源方式。寸法:重量:111W x 31H x 65Dmm。95g。付属品:CD-ROM、USBケーブル(2m)。

**UW10動作環境(Windows®)** コンピュータ本体:USB端子を標準装備し、166MHz以上のIntel®Pentium®/Celeron®ファミリーのプロセッサ(Pentium®MMX®233MHz以上推奨。実搭載したパソコン用コンピュータ。対応OS:日本語:Windows®XP/2000/Me/98SE/98。必要メモリ:-32MB(64MB以上推奨)。ハードディスク容量:2MB以上。OSの推奨するシステム要件もご確認ください。パソコンのチップセットはIntel社製を推奨します。お持ちのパソコンのチップセットにつきましては各パソコンメーカーにお問い合わせください。  
動作確認済みUSBホストコントローラ:2002年11月現在) Intel 82801 AA USB Universal Host Controller Intel 82371 AB/EB PCI to USB Universal Host Controller Intel 82440 MX PCI to USB Universal Host Controller Intel 82801 BA/BAM USB Universal Host Controller ALI PCI to USB Open Host Controller(チップセット: Trident社製Cyber ALADDIN-T+ALI社製M1535B/OS:WindowsXP) Chicony Composite USB Device SIS 7001 PCI to USB Open Host Controller(チップセット: SIS630/OS:WindowsMe) SIS 7001 PCI to USB Open Host Controller/チップセット:SiS650/OS:WindowsXP) 上記は標準的な環境で動作を確認したUSBホストコントローラの一覧です。お客様のPCでの環境、同時に使用されるソフトウェアやハードウェアなどで結果が変わる場合がありますので、記載されたコントローラの動作を保証するものではありません。特に自作パソコンやUSB拡張カードでの動作は様々な要因によりその結果が異なりますので、お客様の責任においてご使用ください。USBホストコントローラの確認方法:Windows®XP/2000の場合=マイコンピュータ コントロールパネル システム ハードウェア デバイスマネージャ USBコントローラを順次クリックすると表示されます。Windows®Me/98SE/98の場合=マイコンピュータ コントロールパネル システム デバイスマネージャ ユニバーサルシリアルバスコントローラを順次クリックすると表示されます。

**UW10動作環境(Macintosh®)** コンピュータ本体:USB端子を標準装備したApple Macintoshシリーズ 対応OS(日本語):MacOS 9.0.4以上9.2.2まで、MacOS XおよびClassic環境は未対応) 必要メモリ:64MB以上(128MB以上推奨) ハードディスク容量:2MB以上 一部のMacintosh®コンピュータ(主に2002年以降に発売されたモデル)で、Macintosh標準オーディオドライバーで使用時にノイズが発生する場合がございます。問題を回避して使用する方法及び判明した、ヤマハホームページ(http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/)で公開いたします。iMac Flat Panel Displayシリーズ(M8672J、M7677J、M8535J) eMacシリーズ(M8577J) Power Mac G4 Dual 1GHz Super Drive(M8667J) Power Mac G4 800/933MHz、CD-RW(M8705J、M8666J) iBook シリーズ 600MHz/700MHz、12.1/14.1 TFT(M7701J、M8600J、M8602J、M8603J) PowerBook G4 シリーズ DV出力ポート(M8591J、M8592J) カッコ内は2002年7月現在の該当品番です。最新の情報についてはヤマハホームページhttp://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/の製品情報やFAQをご覧ください。問題を回避して使用する方法及び判明した、情報を公開いたします。

音楽著作権に関するご注意:音楽ソフトの著作権を保護するため、UW10はSCMS(シリアルコピーマネジメントシステム)に対応しています。CDなどの市販ソフトからデジタルコピーしたMDなどのデータには、デジタル録音の世代情報が含まれています。その信号をDIGITAL IN端子にデジタル入力した場合、コンピュータでは録音できません。コンピュータに録音したい場合は、アナログ入力端子をお使い下さい。

CBXインフォメーションセンター TEL.053(460)1667  
UW10についてのお問合せを電話で受け付けています。機能や操作のこと、初歩的な疑問から高度な質問まで、お気軽にどうぞ。(月-金/10:00-12:00、13:00-17:00)



音楽を楽しむエチケット 楽しい音楽も時と場合によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ご使用前に、取扱説明書に記載されている安全や取扱いに関する注意事項をよくお読みください。

Synth&DTM デジタル楽器・DTM製品 ホームページ  
http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/

ヤマハ株式会社 EM営業統括部  
企画推進室 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 Tel.03(5488)5430

各地区お問合せ先	TEL	住所	TEL
EM北海道	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50(ヤマハセンター)	Tel.011(512)6113
EM仙台	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10	Tel.022(222)6147
EM東京	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	Tel.03(5488)5471
EM名古屋	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28	Tel.052(201)5199
EM大阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9(心齋橋プラザビル東館)	Tel.06(252)5231
EM九州	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	Tel.092(472)2130

YAMAHA株式会社  
PA・DMI事業部 PE営業部 MP営業課  
〒430-8650 浜松市中沢町10-1  
2002年12月作成  
カタログコードDE2022